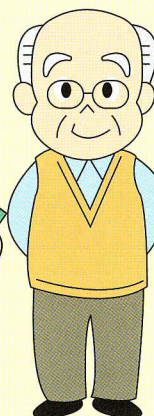
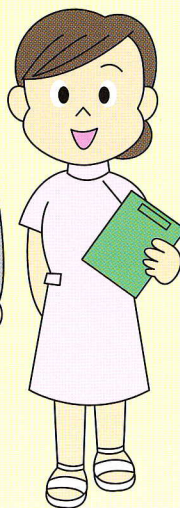
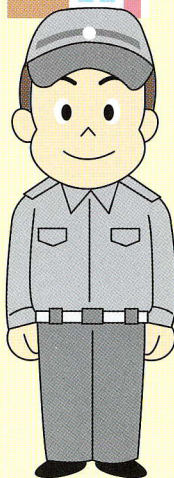
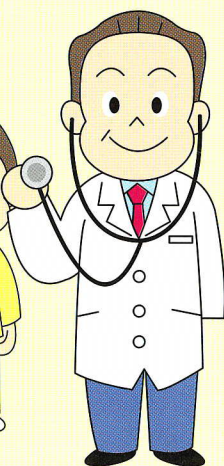
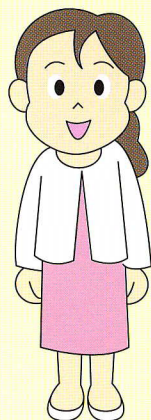
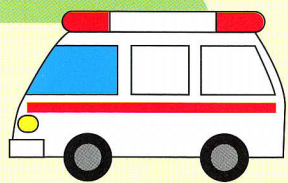


ひとり暮らし高齢者の方など
もしもの時に備えたい人のための

救急キット

救命作業を迅速に行うために
救急キットを備えてください。





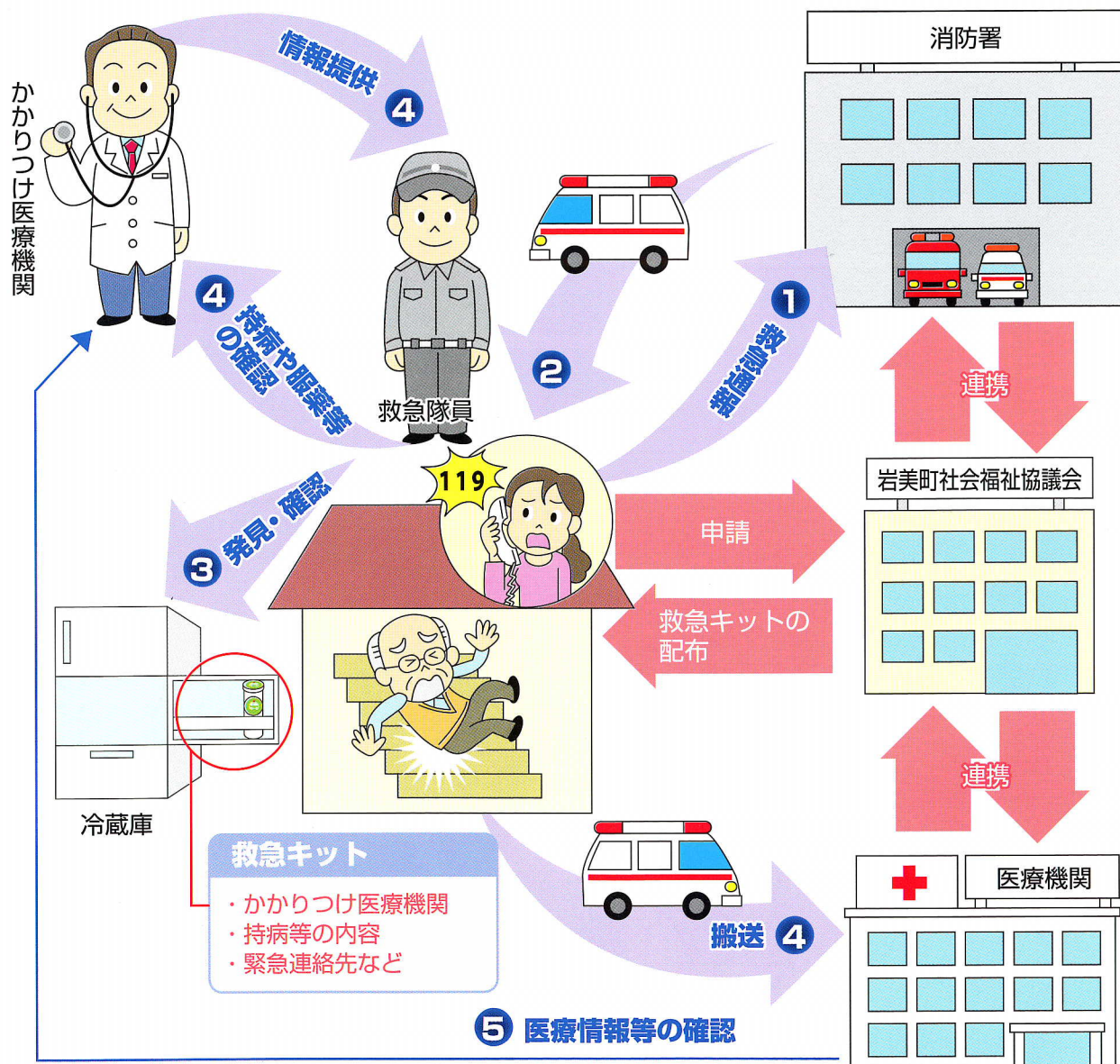
救急キットとは…

ひとり暮らし高齢者の方などの安全・安心を確保することを目的に「かかりつけ医」「薬剤情報提供書（写）」「持病」などの医療情報や、「診察券（写）」「健康保険証（写）」などの情報を専用の容器に入れ、自宅に保管しておくことで万一の救急時に備えるものです。

また、救急時には下記のような仕組みにより迅速な救命活動を行うシステムです。



救急情報の活用イメージ図



救急キットに入れるもの

①緊急連絡カード

- ・緊急連絡先
- ・かかりつけ医
- ・緊急時の対応方法などを記載

緊急連絡カード

私に万が一のことが起きた場合には、このカードを活用してください。

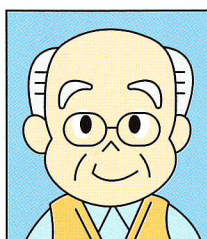
私は、(住所) _____ (性別) 男・女

(氏名) _____

(生年月日) 西暦・大正・昭和・平成 年 月 日 生まれです。

緊急連絡先

氏名	ご関係	電話番号	住所



本人の写真

国民健康保険 有効期限 平成00年0月00日
被保険者証

記号 00-0000

氏名 岩美 太郎

生年月日 〇年〇月〇日

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇番

世帯主氏名 岩美 太郎

資格取得日 〇年〇月〇日

交付年月日 〇年〇月〇日

保険者番号 000000 保険者名 〇〇〇〇

②写真(本人が確認できるもの)

③健康保険証(写)

診察券

●●●●病院

〇〇県〇〇市〇〇〇

TEL00-000-0000

番号 0000000 岩美 太郎

薬剤情報提供書

④診察券(写)

⑤薬剤情報提供書(写)・お薬手帳(写)

※2～5 はご本人に用意していただくものです。



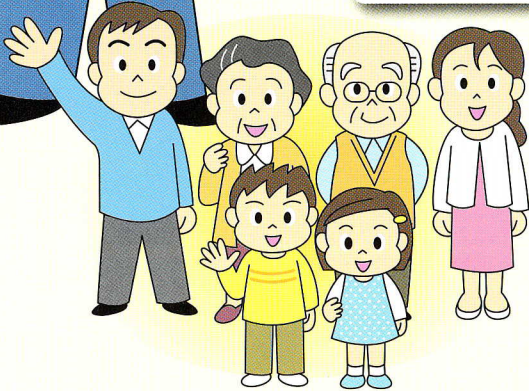
申請からキットの保管まで

- 「申請書」に必要事項を記入し、提出。
- 救急キット及びステッカーを受け取る。
- 救急キットを自宅の冷蔵庫に保管する。
- ステッカーを玄関ドアの内側・冷蔵庫に貼り付ける。
- 救急キット内の情報は随時更新し、万一の時に備えましょう。



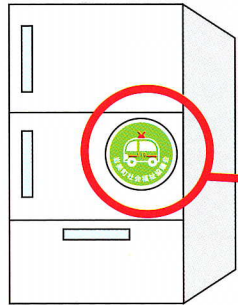
お願い!

ステッカーは、救急隊が発見しやすいよう、定められた場所に貼り付けましょう。

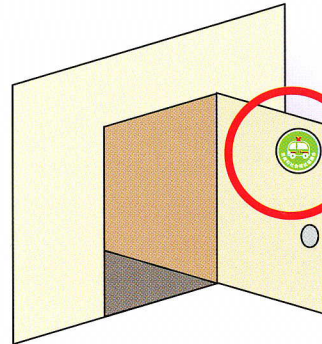


ステッカーの貼付場所

- ・冷蔵庫のキットが収納されている扉の外側
- ・玄関ドア内側の右上



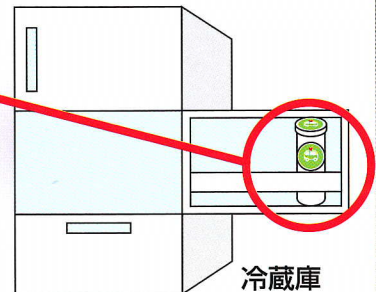
冷蔵庫の外側



玄関ドア内側の右上

キットの保管場所

冷蔵庫扉の内側



冷蔵庫

救急キットのご利用にあたっては、以下の点をご了解ください。

- 冷蔵庫の外側にステッカーが貼られていれば、本人及び同居人等の同意を得ることなく、冷蔵庫を開けて救急キットを取り出すことがあります。
- 救急キットは、救急隊が救急活動に必要と判断した場合に活用いたしますが、救急キットの保持者であることが分かっている場合でも、その救急活動によっては活用されない場合があります。
- 救急活動において、搬送先の医療機関を決める場合、本人の状態によっては救急キットに記載された「かかりつけ医療機関」に搬送されない場合があります。また「救急隊への伝言」についても必ずしも、その伝言を実行できるものではありません。

お問い合わせ



社会福祉法人 岩美町社会福祉協議会

〒681-0003 鳥取県岩美郡岩美町浦富 645 番地

TEL (0857) 72-2500 FAX (0857) 72-3811 メールアドレス iwamishakyo@abelia.ocn.ne.jp